



休日の中学校部活動の今後について



令和6年8月23日（金）
教育委員会



中学校部活動運営の見直しの経緯

時期	内容
平成13年3月	<u>部活動指導の手引き作成</u> <ul style="list-style-type: none">・日曜日の活動はしない・平日は、2時間程度が望ましい・土曜日、祝祭日等に実施する場合には、3～4時間以内で活動を終わるようにする
平成24年3月	<u>部活動指導の手引き改訂</u> <ul style="list-style-type: none">・平日に1日は休養日を設ける
平成29年4月	<u>部活動指導の手引き改訂</u> <ul style="list-style-type: none">・始業前は、活動しない
令和4年4月	<u>部活動指導の手引き改訂</u> <ul style="list-style-type: none">・土曜日の活動は月2回まで活動することができる・平日は、2日の休養日を設ける・平日の活動は、最大90分までとする・土曜日、祝祭日等に実施する場合には、3時間程度で活動を終わるようにする

【国の動き】

休日の学校部活動の段階的な地域連携・地域移行を進めるよう市区町村にも求めている。

『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』
(R4.12月スポーツ庁・文化庁)

【県の動き】

休日における地域の環境整備を着実に進めることとし、平日については実情に応じて取り組む。

『部活動の地域移行・地域連携の進め方に関するガイドライン』
(R5.6月愛知県・愛知県教育委員会)

※令和7年9月から次のように見直す
土曜日、日曜日、祝日の部活動は、
実施しない

※学年が切り替わる4月よりも、部活動の中心メンバーが2年生に切り替わる時期に合わせるほうが、子どもたちにとってよりスムーズに移行できるため

土曜日の部活動について 資料① 資料②
部活動の設置数 資料③ 資料④ 資料⑤



調査の概要

1 調査の目的

部活動の見直しを行うにあたり、課題、対応の方向性を検討する基礎データとなる生徒・保護者・教員の意向を捉える。

2 調査期間

令和5年10月25日～11月1日

3 調査方法

(1) 調査対象

- ①市立中学校の全生徒
- ②市立中学校の生徒をもつ全保護者世帯
- ③市立中学校の全教員

(2) 回答方法

- 生徒：一人一台端末を使用し、Googleフォームによるオンライン回答
- 教職員、保護者：URLの入力かQRコードを読み取り、Googleフォームによるオンライン回答

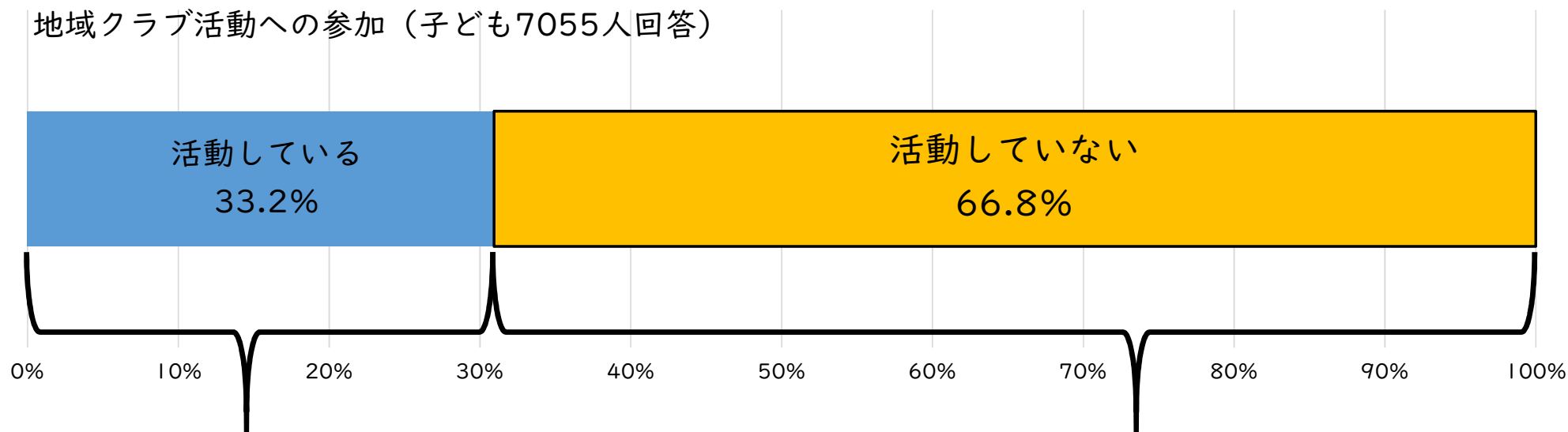
(3) 調査対象者の種別及び回答者数

	種別	回答者数／対象者数（人）	回答率（％）
①	市立中学校の全生徒	7055／10274	69%
②	市立中学校の生徒をもつ全保護者世帯	3354	
③	市立中学校の全教員	502／655	77%

休日の地域クラブ活動に参加している中学生の現状

令和5年10月「中学校部活動と休日（土・日・祝日）の地域クラブ活動に関するアンケート調査」

地域クラブ活動への参加（子ども7055人回答）



現在、地域クラブ活動で活動している子ども
2345人

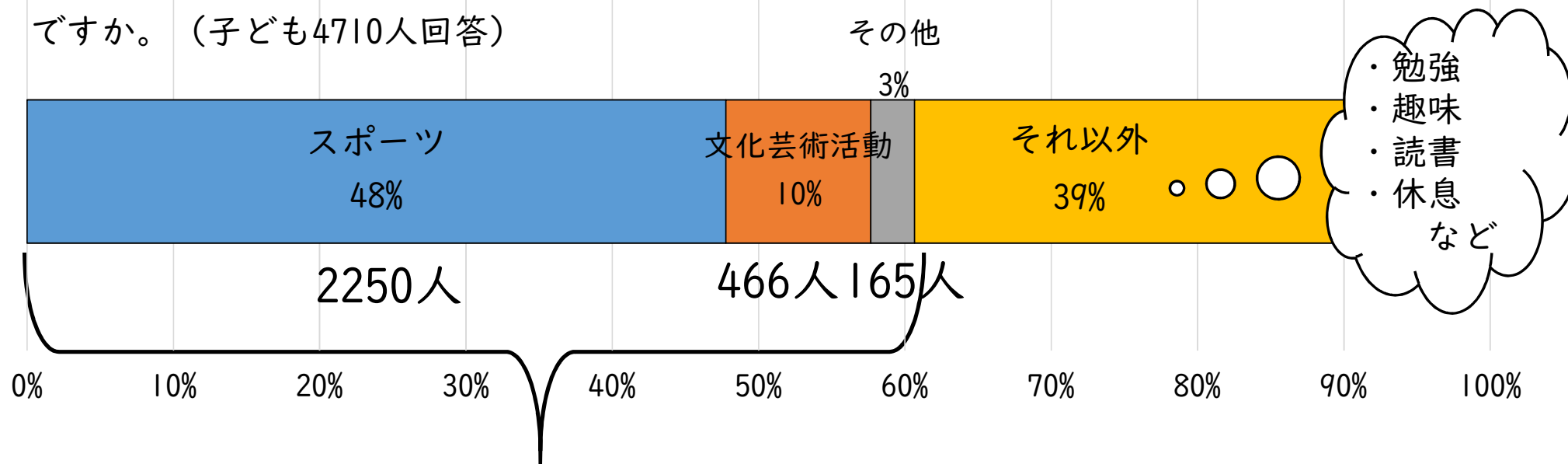
現在、地域クラブ活動で活動していない子ども
4710人

ニーズをとらえる必要がある

子どもたちのニーズ①（現在地域クラブ活動に参加していない子ども） 7

令和5年10月「中学校部活動と休日（土・日・祝日）の地域クラブ活動に関するアンケート調査」

土曜日の部活動がなくなったときに、スポーツ・文化芸術活動に参加したいですか。（子ども4710人回答）

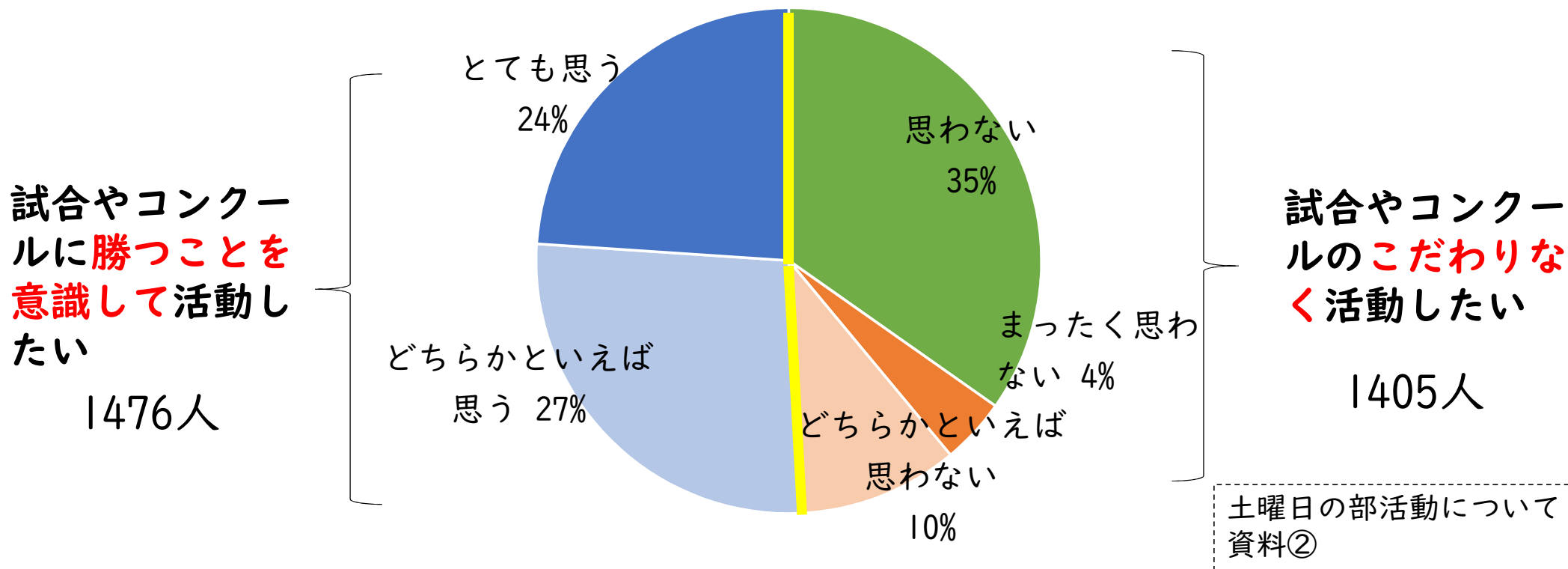


約2900人に対して、休日にスポーツ・文化芸術活動に参加できる環境が必要となる。

子どもたちのニーズ②（活動目的）

令和5年10月「中学校部活動と休日（土・日・祝日）の地域クラブ活動に関するアンケート調査」

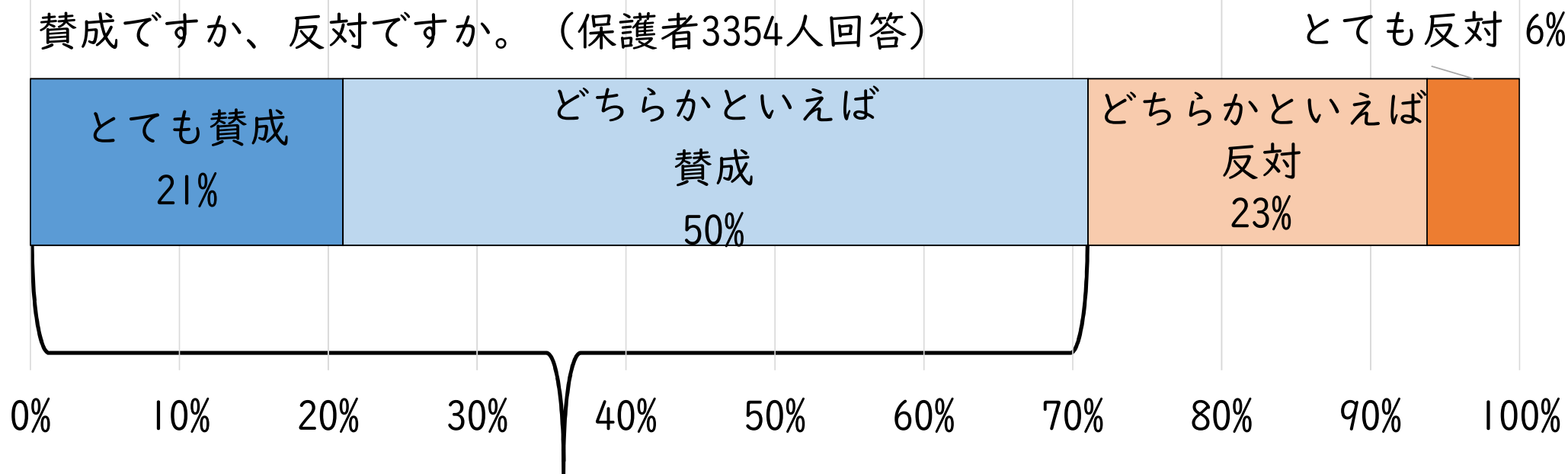
地域クラブについて、試合やコンクールに勝つことが重視される
（地域クラブ活動に参加したい 2881人回答）



保護者のニーズ

令和5年10月「中学校部活動と休日（土・日・祝日）の地域クラブ活動に関するアンケート調査」

お子さんが土日の地域クラブに参加（を継続）することについて、賛成ですか、反対ですか。（保護者3354人回答）



賛成した保護者（2382人中）

費用：95%が払ってもよい（資料⑥）

送迎：89%が送迎できる（資料⑦）

試合やコンクールに勝つことを意識して活動したい子への対応①

総合型
地域スポーツ
クラブ

民間
事業者等

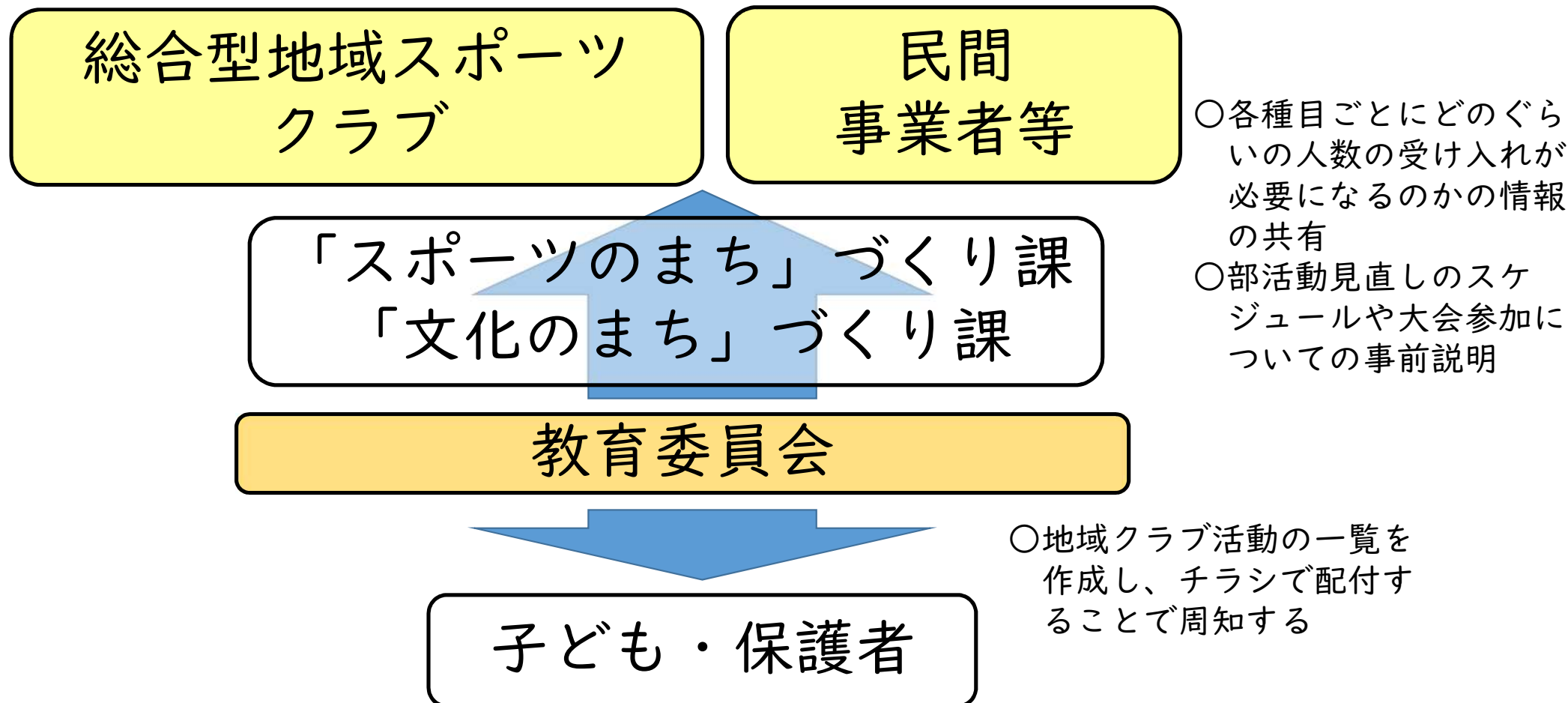
【アンケート調査】
さまざまな種目で受
け入れ可能

スポーツ 105クラブ
文化芸術 37クラブ

約1500人
受け入れを
依頼

地域クラブの現状
資料⑧⑨⑩⑪⑫⑬

令和6年6月「地域クラブ活動調査」(中学校部活動検討特別委員会調べ)



試合やコンクールのこだわりなく活動したい

スポーツ・文化芸術講座

どのびるんdeスクール
開設

全ての子どもへの対応が可能

- 期間限定が多い
- 年間を通して行えるところが少ない
- 1400人を受け入れるには、足りない



ど のびるんdeスクール実施について①（構想案）

13

活動場所 … 小中学校の運動場・体育館・校舎等

さらなる学校施設の地域への開放の促進

活動日 … 土曜日（月2回） 1回2時間程度

現状の休日部活動と同様の実施回数確保

参加対象 … 小学校5年生～中学校3年生

小学校高学年を参加可能にすることで、平日ののびるんdeスクールの課題解消と将来通学する中学校環境に馴染むことができる

参加費 … 1回300円

平日ののびるんdeスクールと同額

指導者 … 地域住民

希望する教員も「地域住民」として参加可＝やりがいを奪うことなく実施（部活動指導の負担 資料⑭⑮）

事業費… 3,541,000円

歳入として、国庫補助と利用料

参加者の登録～実施日案内～利用日選択～利用料支払い、および指導者への謝金支払等、現状ののびるんdeスクールのシステムを使えるため新たなシステム改修や職員の作業等は発生しない。

ど のびるんdeスクール実施について②（構想案）

実施種目・参加人数見込・指導者数・実施中学校

	種 目	参加人数	指導員数	1	2	3	4
1	陸上	185	9	牟呂中	高豊中	二川中	豊岡中
2	ハンドボール	140	7	東部中	中部中	南稜中	五並中
3	バレーボール	120	6	東部中	牟呂中		
4	バスケットボール	130	7	豊岡中	羽田中	章南中	
5	ソフトボール	130	7	中部中	南稜中	東陽中	
6	ソフトテニス	140	8	北部中	豊岡中	南陽中	
7	サッカー	200	10	豊城中	東部中	高師台中	二川中
8	剣道	40	2	高豊中			
9	柔道	20	1	南陽中			
10	弓道	20	1	二川中			
11	吹奏楽	200	12	東陵中	南陽中	二川中	本郷中
12	美術	40	2	豊城中			
13	ダンス	40	2	東陽中			
	計（人数）	1405	74				

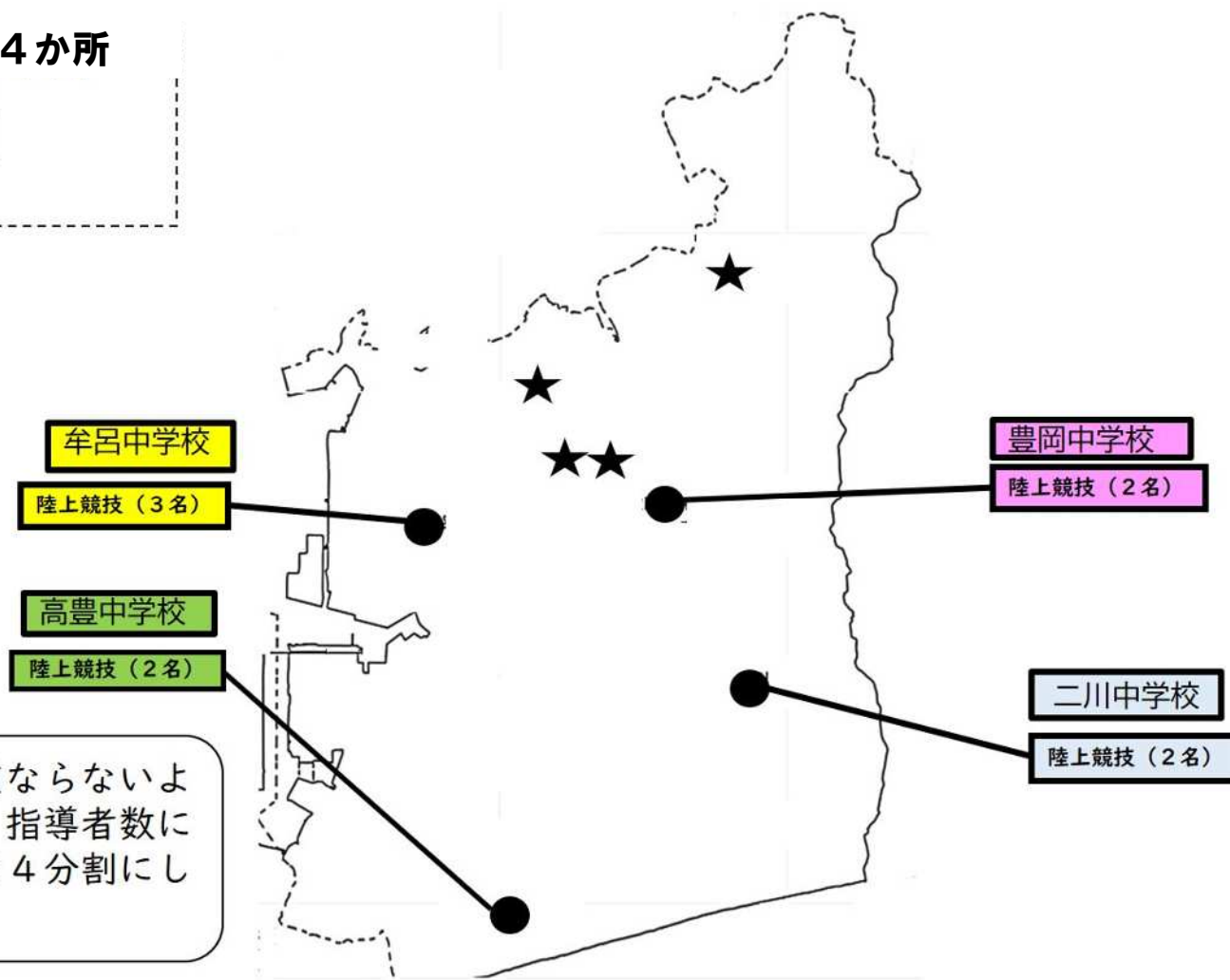
ど のびるんdeスクール実施について③（構想案）

例 陸上競技の場合 4か所

予想参加人数…185人

必要指導者数… 9人

地域クラブ(★)… 4

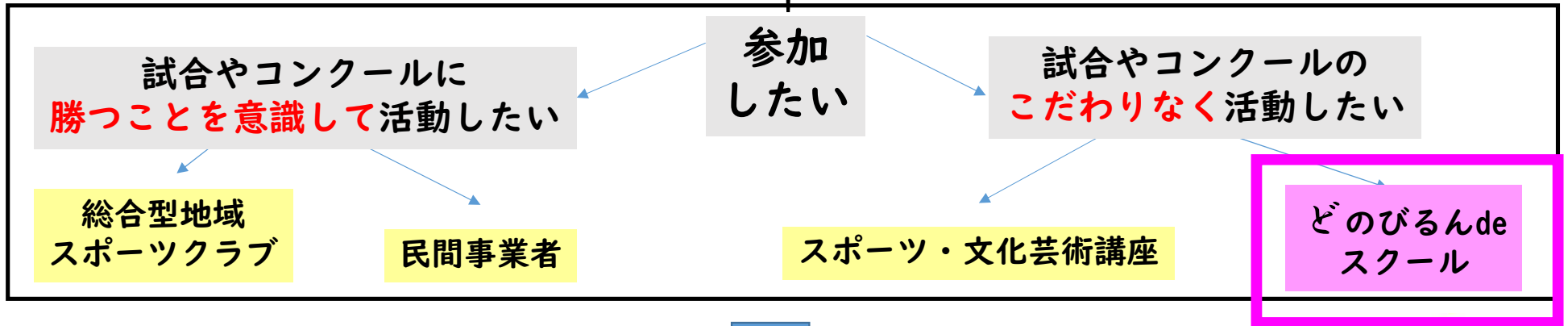
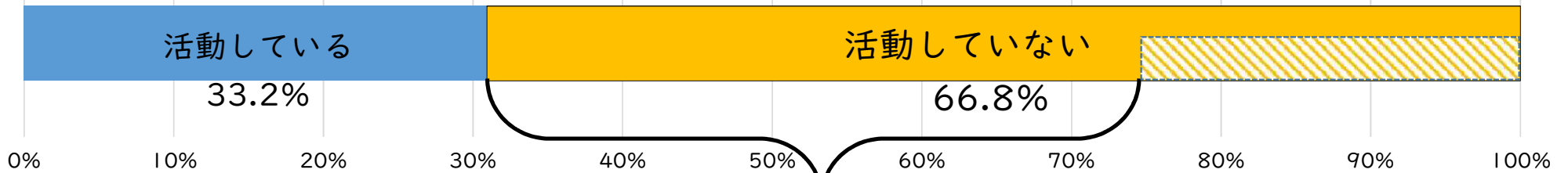


地域クラブ活動とは、重ならないように、現在の部活動と、指導者数に応じ、基本的には市内を4分割にして設置する。

まとめ

令和5年10月「中学校部活動と休日（土・日・祝日）の地域クラブ活動に関するアンケート調査」

地域クラブ活動への参加（子ども7055人回答）



全ての子どもへの対応が可能

